

やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

vol.204
2024.3

〔特集〕 ランドワークグループ・九州研修旅行

「天山石」の採石場で 貴重なお勉強!

1・2ページ

おおま普賢院院代 「特別講演」

「良いものが選ばれる！」

3ページ

ひな祭りが過ぎると・・・いよいよ春本番! ?

4ページ

お客様の声

5ページ

やまと石材に新しい仲間が加わりました

6ページ

「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本
良きご縁をありがとうございます

7ページ



女性は強い!3月8日は「国際婦人デー」



1904年3月8日にニューヨークで女性労働者が婦人参政権を要求してデモを起こしました。これを発端として1910年の国際社会主義者会議で「女性の政治的自由と平等のためにたたかう」記念の日とするよう提唱したことから始まりました。

そして、国連は1975年（国際婦人年）の3月8日以来、この日を「国際婦人デー」と決めました。（ウィキペディア参照）

女性が強くなったのか、はたまた男性が弱くなったのか・・・この構図はやまと石材の事務所内（青森、弘前両店）でも垣間見ることが出来ます（トホホホ）。

〔特集〕

ランドワークグループ・九州研修旅行

「天山石」の採石場で 貴重なお勉強！



青森店営業部 宮崎 陽

こんにちは！青森店営業部の宮崎です。

昨年、はるばる九州へ国産石材視察の研修旅行へ行って参りました。私たちが一員となっており「ランドワークグループ」が主催し、北は青森、南は広島の石材会社が参画した非常に楽しい研修です。

今回は、こちらのご報告を兼ねてお話ししたいと思います。

見渡す限り「石・石・石！」

視察の場所は、佐賀県唐津市にあります「天山石材（株）」にある採石場（丁場）です。

採石場を見学する前に、天山石材の社長でもあります田中義人様に説明をして頂き、天山石に関する非常に興味深いお話を聴きました。



山の中は岩盤と採掘された石だらけ。



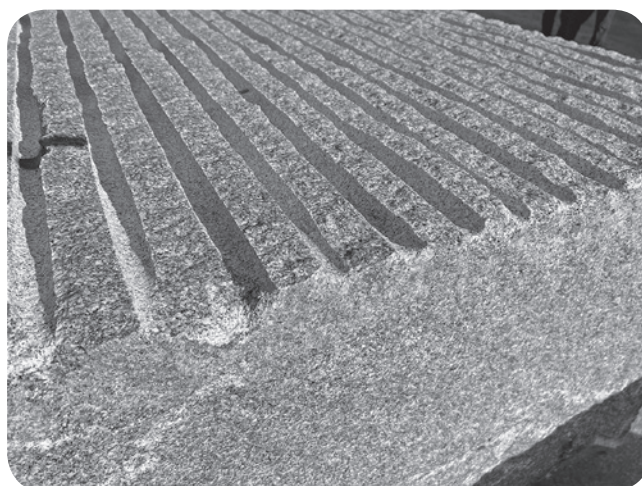
その後ヘルメットをかぶり、いざ採石場へ！私にとりましては初めての採石場になりますが、まずはその迫力に圧倒されました。見渡す限りが石の山、そして岩盤！

そもそも「天山石」って!?

皆様、天山石って聞いたことはありますか？私たち東北地方では馴染みのない名前かと思います。

日本には銘石と呼ばれる歴史ある石材が数多く産出されます。その中で今注目を集めているのが天山石なんです。

では、なぜ天山石なのか・・・それはお墓の石に関わる“理想の墓石材3条件”を備えているということです。「水を吸いづらい」・「硬い」・「経年劣化しづらい」です。これが非常に優れているということでした。経年劣化に関しては、およそ50年ほど前に建てられたお墓と、最近建てられたお墓との区別がつかないくらい色艶が長持ちするそうです。吸水率や硬度も、他の日本で採れる石の中では1, 2位を争うほど!・・・凄い!



採掘後の天山石です。青みがかった色目が美しく、カラーでお見せ出来ないのが残念！石の見本が青森店、弘前店にございますのでぜひ一度ご覧ください。

石にガラス膜??

また、先の田中社長のお話では天山石は磨くと表面に厚いガラスの膜が形成され、他の石と比較しても長持ちするそうです。

実はこちらの田中社長、石材会社の社長という肩書と併せて、なんと！物理学者でもあります。実際吸水率などは黒御影石より数値は大きいので、何かしらの原因があるのではないか？という疑問を感じ、同じ分野のお仲間と協力して研究をされた結果だそうです。

日本石材の「お墓」はステータス?

私たちの置かれる業界（供養の業界）も、時代の流れで近年大きく変容しております。ただその中でもお墓を建ててご先祖様を供養していきたいという方もまだまだ多くいらっしゃいます。

微力ながらお力添えが出来れば幸いです。国産石材にご興味がございましたら、九州でばっちり学んできた宮崎へお尋ねください。

おおま普賢院院代 「特別講演」

「良いものが 選ばれる！」



青森店営業部 平田 響子

こんにちは。青森本店営業部の平田です。
先日、やまと石材では全社会議が開催されました。

今回は「おおま普賢院菊池院代に学ぶ 墓石事業の今後とグロースマインドセット」と題し、おおま宿坊普賢院の院代・菊池雄大様よりご講話いただきました。
普段なかなかお話を伺う機会がないので、大変楽しみにしておりました。

お話を伺って驚いたことは、なんと普賢院は28年間廃寺だったということです。そこを2018年に菊池院代様が宿坊として再開したそうです。一日一組という贅沢な時間の中で、ゆっくりと過ごすことが出来る宿坊は、魅力満載です！また宿坊だけではなく、樹木葬や仏前結婚式などにも力を入れているそうです。

青森市からだと片道3時間かかりますが、ロケーションとそして何より直接菊池院代様とお話しできるとなれば、その時間をかけてでもぜひ行ってみたいですね。



当日は大間からわざわざお越しいただきました。
とても気さくな雰囲気の方で、どんどんお話に引き込まれてしまいました。

講話中で印象的だったフレーズがあります。それは「良いものが選ばれ、残る」という言葉です。これはまさにその通りだと思います。やまと石材もお客様に選んでいただいて存在しております。そしてこれからも選ばれ続けるような企業になりたいと強く思いました。

最後に、このような貴重なお話を聞くことができ、私自身大変勉強になりました。ぜひ一度訪れてみたいと思います。

ひな祭りが過ぎると・・・ いよいよ春本番!?



ショールーム課 西村葉子

こんにちは。ショールーム課の西村です。

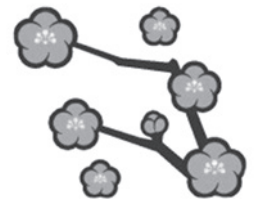
本格的な春もうそこまで来ております。今年は暖冬の影響で、例年にはない季節の変化を感じております。花粉症の私としては、内心ビクビクしております。

「ひな祭り」と「桃の花」

ひな祭りの起源は、「季節の節目や変わり目に災難や厄から身を守り、よりよい幕開けを願うための節句が始まり」とされています。可愛らしいひな人形とともに桃の花を飾るご家庭も多いのではないのでしょうか？

ではなぜ、桃の花なのでしょう？ 桃の花には元々「魔除け」や「長寿」のパワーがあるとされているようです。中国では上巳じょうしの節句に桃の花を愛で、桃の花を漬けたお酒を飲み、桃の葉が入ったお風呂に入って邪気祓いを行っているということです。また旧暦の3月3日はちょうど桃の花が咲くころだったことから、ひな祭りに桃の花が飾られるようになったそうです。

「桃の節句」とも呼ばれるひな祭りですがこうした背景があるんですね。



春の花と言えば・・・

桃の花の次は桜そしてハナミズキ・・・など、これからの季節は花の種類が豊富になりますね。

最近では線香やローソクにも花の香り付など、とてもおしゃれな物が増えています。いつもとは違った香りでご先祖様に春を感じてもらうのはいかがでしょうか？

お線香の香りは故人の食べ物という説も聞いたことがあります。好きだった花の香りが感じられる線香で、仏様もきっとあの世で喜んでいるのではないのでしょうか？

私には桜が満開になるのを待っていたかのように亡くなった家族がいます。そのためか、お仏壇には随分桜をイメージする物が増えました。今年もその時期が近づき、仏様も桜の香りを待っているような気がしています。



たくさんのお花の香りが楽しめそうですね。

お客様の声

やまと石材に大切なお墓づくりを託していただいたお客様からのおたよりです。本当にありがとうございました。

墓石を決める時も私たちの 思いを汲んで もらいました。



弘前市・池田様

この度は大変お世話になり、本当にありがとうございました。
心から『やまと石材』にして良かったと思わせて頂きました。
墓石を決める時も、金額の事もありましたが
と細く説明して下さい。私達の思いを汲んで
下さい。有り難く思っております。
工事が始まると写真付きで経過報告して
頂いたのには感動でした。
12月という寒い時期での工事にもかかわらず
本当に感謝しております。
納骨当日は1時間位前から出向いて
テントの準備、お手伝いをして頂いて感謝でした。
完成した墓石を見て涙が出そうになる位
ジーンと感動でした。
本当にありがとうございました。
これからもよろしくお願いします。



ご先祖様から引き継がれたお墓が古くなってきたため土台を一度解体し、新しくお墓を建てられました。

明るい白御影石と重厚感のある黒御影石を使用したことで、配色にコントラストを演出し、高級感も兼ね備えたお墓になっております。

担当者からひとこと

この度はこのようなご縁をいただきまして、とても嬉しく思います。

魂入れの際に感動していただいた旨をお聞かせいただいた時には、心の底から励みになりました。本当にありがとうございました。

今後とも末永いお付き合いのほどよろしく願いたします。



弘前店営業部 山内一磨

やまと石材に新しい仲間が加わりました

お客様だけの
お墓づくりを一生懸命
お手伝いさせて
いただきます！



工藤 百華（くどう ももか）
生年月日：8月生まれ
出身地：千葉県
趣味：映画、ドラマ鑑賞が趣味です。ミステリーを好んでよく見ます。お勤めがあれば是非教えてください。

はじめまして。

この度やまと石材営業部に入社いたしました。
くどうももか
「工藤百華」と申します。

石材業界・営業職は初めてですので、わからない事ばかりで不安でした。ですが、わからない事を誰にでも聞きやすい環境を整えてもらっていますので、先輩方に沢山の事を教えていただき、その教えてもらったことをしっかりと実践できるよう日々努めてまいります。

やまと石材に入社し、いい意味でお墓へのイメージを壊してもらったと感じています。祖父母や親戚のお墓しか意識して目にするのが無かったのもあり、無意識のうちに「お墓とはこういうものだ」といったような固定観念がありました。今ではそんなことはなく、お客様の数だけそれぞれのお墓のカタチがあるのだという事を、先輩方がお客様と打ち合わせをしているのを見せることで知ることが出来ました。



日々の練習の積み重ねで、少しづつ前に進みたいと思います。応援よろしくお願い致します！

私も、一生に一度のお墓づくりでご後悔やイメージの差異が無いよう、お客様だけのお墓づくりを一生懸命お手伝いさせていただきます。そしてやまと石材にお願いして良かったと思っていただけよう日々頑張っ参ります。

至らぬ点多々あるかと思いますが、お客様に寄り添った丁寧な接客を常に心がけ努力して参ります。

何卒宜しくお願い致します。



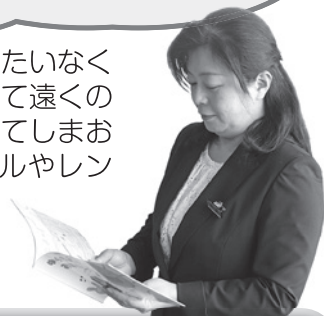
「いそがしいよる」

作・絵 さとう わきこ

「大切な人に贈りたい」
いつまでも語りつがれる絵本

星がきれいな夜、ばばあちゃんは家の中にいるのがもったいなくて、ゆりいすを外に持ちだしてお星様をみていました。やがて遠くの森からお月さんも出てくるのを見ると、いっそのこと外で寝てしまおうと考えました。そこでベッドと毛布と枕を、それからお茶の道具も、そしてテーブルやレンジ、しまいいには家のものを全部持ちだしてしまいます……。

ユーモアあふれる「ばばあちゃん」シリーズ絵本の第1作です。ばばあちゃんの魅力は、好奇心旺盛で行動力があるところ。いつも大胆な発想で周囲を楽しませてくれます。「自分もやってみたい」「もっと知りたい」など、ばばあちゃんの絵本で、上手に子どもの知的好奇心を促してあげてください。現在19作品あります。



ショールーム課・佐藤江里子

絵本の読み聞かせボランティアを続けて10数年。心に響く素敵な絵本を少しでも紹介できれば幸いです。



良きご縁をありがとうございます

弘前市桜ヶ丘	弘前市桜ヶ丘	青森市大野	北津軽郡鶴田町	弘前市千年	埼玉県春日部市	青森市蛭沢	青森市石江	青森市奥野	弘前市八幡町	弘前市小沢	青森市浪館前田	青森市浪岡浪岡	青森市久須志	五所川原市藻川	青森市幸畑	青森市松森	黒石市八甲	青森市筒井	青森市北金沢	弘前市小栗山	弘前市清水	青森市宮田	青森市港町	南津軽郡藤崎町
小山内様	大原様	高橋様	尾崎様	村上様	板橋様	船橋様	坂本様	鳴海様	木田様	小館様	齊藤様	猪股様	傳法様	竹谷様	佐々木様	橋本様	海老名様	種市様	三上様	土岐様	森山様	岩葉様	三浦様	成田様

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。



青森店



弘前店

Landwork 日本最大39店舗の
ランドワークグループ 墓石専門店グループ

墓石と仏壇
やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatosekizai.com

友達募集、今すぐ登録!



青森 やまと石材 検索

編集後記

いつもの年であれば、春を感じるのは3月下旬なのですが、今年は2月から春気分です。そう言えば今年は例年より早い時期からお墓のご相談を受けている気がします。季節は人の心も動かしてくれるんですね。

(佐々木)